



精巣腫瘍手術 入院患者さんパスシート(No.1)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日
	退院日(予定)	年	月	日


月 日	/		
経過	入院(手術前日)		
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・手術に臨むための心身の準備をしましょう。 ・手術や麻酔の目的について理解しましょう。 ・手術に伴う転倒の危険性があること、また転倒予防について理解しましょう。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・麻酔について不明な点は医師や看護師に伝えましょう。 		
検査	・麻酔科の診察があります。		
排泄	・夕食後に下剤を内服します。		
観察	・尿の状態(色、排出量)を観察します。		
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・24時より食事が食べられません。 ・24時より水分もとれません。 		
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません。院内歩行可です。 ・病棟を30分以上離れる場合は看護師へ伝えて下さい。 		
治療	・薬を服用している方は現在内服中の薬を持参して下さい。		
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・入院生活、手術について看護師が説明します。 ・不安なことや疑問点がありましたら、看護師へ伝えて下さい。 <p>—手術に必要な物品—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持参の浴衣か院内レンタルの浴衣1枚 ・T字帯1枚 ・バスタオル1枚 ・弾性ストッキング(病棟にて用意します) 		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

精巣腫瘍手術 入院患者さんパスシート(No.2)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日
	退院日(予定)	年	月	日


月 日	/	
経過	2日目(手術当日:手術前)	2日目(手術当日:手術後)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術に向けての準備をしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体の苦痛(傷の痛み、吐き気、尿の管の違和感など)がある時には我慢せずに看護師に伝えましょう。
排泄	/	<ul style="list-style-type: none"> 排尿の為の管が入ることがあります。 排便はベッド上で差し込み便器を使用します。
観察		<ul style="list-style-type: none"> 尿の状態(色、排出量)を観察します。 足の動きが良好か、しびれの有無、感覚の状態を観察します。 痛みの程度を観察します。 創部の状態を観察します。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き食事、水分は摂れません。 うがいをすることはできます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術終了後も引き続き食事、水分は摂れません。 うがいすることは出来ます。声をかけて下さい。 酸素終了後よりお水を飲めます。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 手術室へ移動します。 義歯・貴金属類は全て外し、浴衣に着替えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です。 体を横向きに変えることはできます。
治療	<ul style="list-style-type: none"> 朝、少量の水で薬を内服して頂くことがあります。 血栓予防のためのストッキングを装着して頂きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 酸素マスクを装着します。 体温、血圧、脈拍、呼吸状態を1時間ごとに測定し、観察に挙げている内容を確認します。 足に血栓を予防する機械を装着します。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 貴重品は金庫に入れて鍵をかけて下さい。 東館へご入院の方は鍵は御家族へ預けて下さい。 ご家族の方は手術中の待機場所を看護師へ伝えて下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みなど症状に合わせて薬を使用します。遠慮なく知らせて下さい。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

精巣腫瘍手術 入院患者さんパスシート(No.3)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日
	退院日(予定)	年	月	日

月 日	/
経過	3日目(手術後1日目)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・尿の管を抜いた後の尿の色や量を確認しましょう。 ・痛みがあるときや気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 ・創部からの出血や発熱がないか確認しましょう。 ・看護師の介助のもと歩きましょう。
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・朝採血をします。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・尿の管が入っています。手術後1日目に尿の性状を確認し、管を抜きます。 ・歩行できればトイレで排泄が可能になります。 ・トイレへ行きたい時は看護師に伝えて下さい。 ※便秘気味な方は看護師に伝えて下さい。 ・排便時に力んでしまうと出血を助長することがあるため、整腸剤を処方します。
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・尿の状態(色、排出量、性状)を観察します。 ・足の動きが良好か、しびれの有無、感覚の状態を観察します。 ・痛みの程度を観察します。 ・創部の状態(出血や腫脹)を観察します。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・水分に制限はありません。 ・朝食より食事が開始となります。 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・術後1日目より看護師の付き添いにて歩行を開始します。 ・ふらつき等、状況に応じてその後も付き添い歩行を行います。
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・手術後の夜に点滴が終了となります。 ・手術後1日目に固定のテープを外します。 ・歩行できたら、血栓予防の機械を外して弾性ストッキングを脱ぎます。 ・痛みなど症状に合わせて薬を使用します。遠慮なく知らせして下さい。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みや気分不快があれば、看護師に伝えてください。 ・早期の回復やお腹の動きを良くするため、歩行が大切です。 ・少しずつ活動範囲を広げていきましょう。 ・術後は体力の低下や痛みにより転倒しやすいです。 ・歩行時は自分のペースで転倒しないように歩きましょう。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

精巣腫瘍手術 入院患者さんパスシート(No.4)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日
	退院日(予定)	年	月	日

月 日	/
経過	4日目(手術後2日目)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・尿の色や量を確認しましょう。 ・痛みがあるときや気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 ・出血や発熱がないか確認しましょう。 ・看護師の介助のもと歩きましょう。 ・退院後の生活について説明を受けましょう。
検査	・検査の予定はございません。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレで排泄が可能です。 ※便秘気味な方は看護師に伝えて下さい。 排便時に力んでしまうと出血を助長することがあるため、整腸剤を処方します。
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・尿の状態(色、排出量、性状)を観察します。 ・足の動きが良好か、しびれの有無、感覚の状態を観察します。 ・痛みの程度を観察します。 ・創部の状態(出血や腫脹)を観察します。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません。院内歩行可です。 病棟を離れる際は看護師に声をかけて下さい。
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みなど症状に合わせて薬を使用します。 遠慮なく知らせて下さい。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みや気分不快があれば、看護師に伝えてください。 ・早期の回復やお腹の動きを良くするため、歩行が大切です。 少しずつ活動範囲を広げていきましょう。 ・術後は体力の低下や痛みにより転倒しやすいです。 歩行時は自分のペースで転倒しないように歩きましょう。 ・退院後の注意点について説明します。




このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

精巣腫瘍手術 入院患者さんパスシート(No.5)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日
	退院日(予定)	年	月	日

月 日	/
経過	5日目(退院日)
達成目標	<p>【退院時の達成目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・痛みが安定している事、発熱がない事、出血していない事を確認しましょう。 ・退院後の生活について理解しましょう。
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食前に採血を行います。結果は次回外来にて説明させていただきます。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・自分でも尿の色を注意して見て下さい。 ・排便時強く力まないようにして下さい。 
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・尿の状態(色、排出量、性状)を観察します。 ・痛みの程度を観察します。 ・創部からの出血がないか確認します。 ・発熱がないことを確認します。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません。院内歩行可です。 ・病棟を離れる際は看護師に声をかけて下さい。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・保険等の書類は、退院後にAブロック受付へ提出して下さい。 <p>【退院後の注意点について】</p> <p>☆38.5度以上の発熱が続く場合、傷口が熱をもっていたり、赤く腫れあがっていたり、膿のようなものが出ていたりしている時にはご連絡下さい。</p> <p>また、傷口はお風呂の際に毎日観察し、泡立てた石鹸で優しく洗うようにし、強く擦らないように注意しましょう。</p> <p>【連絡先】</p> <p>日本医科大学付属病院 本館1階Bブロック泌尿器科外来 03-3822-2131</p>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。